

たんぽぽ うしん

第33号

〔編集人〕社会福祉法人 札幌協働福祉会／アクティビティ・サポートセンター協力会 牧野 秋夫
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移 147-3 TEL：011-792-3969／FAX：011-792-2887
HP <http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp> E-mail:info-honbu@sapporo-kyoudoufukusikai.jp
〔発行人〕北海道障害者団体定期刊行物協会 〔発行〕2015年7月10日発行(毎月10日発行) 〔定価〕20円

アートな時間

vol.1



アートセンターあいのさと
施設長 碓井 良平

【経歴】

- 1949年 札幌生まれ
- 1967年 札幌南高卒
- 1973年 青山学院大卒
- 1973年 舞台演劇活動
- 1998年
札幌協働福祉会主催
No.1「通路展」開催
- 2010年
アートセンターあいのさと
設立担当

個展：丸井今井本店
町田東急
ギャラリーむらうち等

音の風土作用～アートとして

1969年19歳の私は東京・渋谷のジャズ喫茶オスカーのアルバイトをしていました。当時私はジャズの事は何も知らず、店内はシーンと静まりかえった、まるで禅寺のような日もあれば、議論伯仲する賑やかな日もあり、比較的
自由な雰囲気の中でジャズが流れていました。ある日、一人の朴訥な青年が雇
われました。彼は青森から上京してきて一週間目であること、ギターリストを
目指していることなどをマスターから聞かされました。それから二週間目の
事です。閉店間際にマスターは彼を店の隅のボックスへ呼び、何やらひそひそ
と…。マスターの表情は普段と打って変わって穏やかでした。漏れ聞こえてき
た話の内容は次のようなものでした。

「昨夜君のギターを聞かせてもらったがね、君のギターは訛ってるね…。」
「方言がダメって言うんじゃないんだよ」「君のギターの音色が青森なんだ」
「君の動きもだよ」「直さないで東京ではね」「それが嫌なら
青森帰ったほうが…」

件の青年は下を向いて泣いているようにも見えました。
その後の青年の消息は香として不明です。私は演劇に夢
中でした。そして彼と同じように訛に苦しんだものでした。
今美術に携わっていますが、さて…?



行事予定

《拓北・あいの里地域の行事予定》

- 7月11日(土) 認知症研修会 主催：社会福祉協議会
場所：拓北・あいの里地区センター
- 7月23日(木) 自衛隊協力会拓北・あいの里支部総会
場所：拓北・あいの里地区センター
- 7月25日(土)～26日(日) あいあい祭り
場所：医療大学駐車場
- 8月1日(土)～2日(日) 拓北盆まつり
場所：拓北西公園

《札幌協働福祉会の行事予定》

- 7月18日(土)～20日(月) 奥尻余暇旅行
- 7月22日(水)～8月11日(火)
自然体験学校「おもいっきり夏休み in 北海道」

道の駅フォーレスト276大滝

アートセンターあいのさと

アールブリュット作品展

◎日時/平成27年7月17日(金)～8月28日(金)

◎会場/道の駅フォーレスト276大滝
伊達市大滝区三階滝町637-5 TEL:0142-68-6041

3日間のショールーム

～障がい者アート&プロダクツ～

◎日時/平成27年7月23日(木)～25日(土)

11:00～19:00 ※最終日は17:00まで。

◎会場/OYOYO MACHI × ART CENTER SAPPORO
札幌市中央区南1条西6丁目 第2三谷ビル6階

◎アクセス/地下鉄大通駅1番出口より徒歩2分
※駐車場がないため、近隣の有料駐車場をご利用下さい。

■問合せ/アートセンターあいのさと TEL 011-299-3458

6/10(水)

さわやかパークゴルフ大会

6月10日、札幌協働福祉会主催「第12回さわやかパークゴルフ大会」が、荻川緑地・パークゴルフ場で開催されました。今回は男女135名の皆さんが参加、午前8時40分のプレー開始でパーク場のあちこちからボールをショットする軽快な打球音が聞こえてきました。

プレー中の皆さん



ナイスプレーも続出



プレー開始でパーク場のあちこちからボールをショットする軽快な打球音が聞こえてきました。



ラッキー賞の3人



猛打賞と〇〇賞の2人

6/13(土)

高岡スウェーデンヒルズ祭

6月13日、札幌協働福祉会主催「第15回高岡スウェーデンヒルズ祭」が当別・高岡アクティビティーセンターを会場に開かれました。この日はあいにくの空模様、当初予定していた屋外ステージでの開催を変更し、屋内体育館がメイン会場となりました。スタッフらは全体ミーティング後の午前10時過ぎから会場の設営に入り、皆さんの来場を待つことになりました。お祭りは午前11時45分のドリームズマウンテンの演奏で開幕し、次々と楽しいステージが続き会場は盛り上がりました。



高岡町内会会長 石田秀人氏

当別町長 宮司正毅氏



辰田理事長

拓北・あいの里連合町内会会長 松井正彦氏



ドリームズマウンテン



ユーザー代表 戸鼻竜嗣さんのあいさつ



よさこい「ずっけダンサーズ」の元気な演舞



フルヴァアケーションがオールディーズナンバーの演奏



お笑いコンビ「タ立」のステージ



「ひよっとこ踊り」が練り歩く



屋外でくつろぐ人たち



「ママさん吹奏楽団スノープリズ」の演奏



大抽選会、特賞をゲットしたのはい...

新人職員紹介

～2015年度 その②～

前号より引き続き新人職員を紹介いたします。

①出身地(都道府県と市町村名) ②趣味・特技 ③好きな食べ物 ④尊敬する人 ⑤夢・目標

あいの里協働保育園 湯田 莉沙



- ①中標津町
- ②カフェめぐり
- ③ラーメン・寿司・おでん
- ④天野 篤
- ⑤タヒチ旅行

札幌協働保育園 金子 萌



- ①北広島市
- ②バレーボール
- ③炊き込みご飯
- ④母
- ⑤お家を建てたいです。

あいの里協働保育園 木村 愛子



- ①深川市音江町
- ②手芸、家庭菜園、スキー
- ③お寿司、チーズケーキ
- ④マザーテレサ ⑤馬を飼い、山羊を育て、オリーブ畑増やし、森の中で楽しく自給自足。

札幌協働保育園 高稲 菜々



- ①札幌市
- ②ソフトボール、音楽鑑賞 ③納豆、焼き鳥 ④中学校の部活動の先生
- ⑤子どもたちに早く名前を覚えてもらい、安心して一緒にいて楽しいと思えるような先生になる。

たくあいアクティビティ 「むっ(夢)」 笹部 昭



- ①北広島市
- ②音楽・映画鑑賞
- ③カレー!!
- ④切磋琢磨し合える仲間たち
- ⑤様々な方と音楽を通して楽しい時間を共有したい。

ドリームセンターあいいい 土田 恵里花



- ①札幌市
- ②携帯のカメラで写真を撮ること ③砂肝・アボカド ④自分の人生を楽しみ幸せそうに生きている人 ⑤素敵な施設職員になりたいです!!

たくあいアクティビティ 「むっ(夢)」 福元 かなえ



- ①別海市
- ②子どもの剣道の応援
- ③焼肉と甘いもの
- ④両親
- ⑤宝くじを当てていろんなところに旅行に行きたい。

たくあいアクティビティ 第3「むっ(夢)」 布施 あゆみ



- ①札幌市
- ②旅行
- ③麺類
- ④両親
- ⑤たくさんの人たちと接していくこと。

学園通り あくていぶ 下山 伸明



- ①札幌市 ②スポーツジムめぐり、ギター弾き語り(村下孝蔵・さだまさし等) ③ラーメン、その他麺類 ④山本五十六 ⑤夢はたくさんの人を集めてのライブ...ですが、今は一人前の支援員になることが目標です。

たくあいアクティビティ 「響(ひびき)」 神山 理佐



- ①登別市
- ②食ること、温泉でゆったりすること、ストレッチで身体をほぐすこと ③チョコレート、チーズ ④友人の女性医師 ⑤居心地の良い生き方をしていく。

インタビュー 11

特定非営利活動法人
自立支援センター歩歩路(ぽぽろ)
理事長

たにくち さちこ
澗口 幸子氏



2005年10月17日にNPO法人自立支援センター歩歩路が歩き始めて、今年でちょうど10年。3月には、設立10周年記念式典およびフォーラムが開催され、たくさんの方々が駆けつけた。その先頭に立って走ってこられた澗口理事長に聞いた。

当事者が自分らしく生きることを尊重

▼活動を始めるといったいきさつは？

澗口 DPI世界大会(障がい者インターナショナル、2002年に札幌で開催)にボランティアで参加したのがきっかけです。当時、建築の仕事をしていて、障がいのある人からバリアフリー住宅についていろいろと教えてもらっていたので、その恩返しのためでした。専門学校で講師もしていたので、その生徒さんたちと「お福ちゃん」というボランティア団体を立ち上げ、世界大会に約140人のボランティアを派遣しました。毎日30人余のボランティアが宿舎のホテルに張りつめ、会場～宿舎の移送サービスの案内を4日間行いました。移送支援が一番整った世界大会だったと評判をもらいました。私自身、感動と生きる力をたくさん頂いた大会となりました。各国から集まった3,000人強の人々は、生きていく勇気と輝きを、私達に伝える伝道者のように思われました。

▼その後、歩歩路を立ち上げ、いま事業所が10を超える事業体に発展しましたね。

澗口 最初は、ボランティアグループ歩歩路でスタートし、居宅系の移動支援を中心に事業を始めました。その後、自立支援法ができた時にNPO法人化し、居宅介護や訪問介護、就労支援、児童発達支援、放課後デイ、介護と事業が広がっていきました。「こういうサービスをしてほしい」というお母さんたちの要望を受けて、拡大してきたのですが。

▼10年間の活動の中で一番大事にしてきたことは？

澗口 利用者主体ということです。障がいをもつ方々が自分らしく生きることを尊重し、個性を大切にしながら、意欲・能力を引き出し、社会参加の可能性を広げていくことです。まだまだ道半ばですが。

<次号に続く>

同好会 & 日中活動の様子

6月10日(水)16時、今年度初のソフトボール同好会の活動が開始されました。前週は雨で中止になったため、この日はみなさん待ちかねたかのようにイキイキとプレーをしていました。

また、金曜日にはパークゴルフ同好会、火曜日はバンド活動、木曜日は演劇とパラパラ教室、金曜日は拓北・あいの里地区センターにてよさこいが行われています。



パークゴルフ同好会



ソフトボール同好会



よさこいの練習



地域行事の紹介

拓北・あいの里地区社会福祉協議会 定期総会開催

平成27年度拓北・あいの里地区社会福祉協議会定期総会が、5月30日(土)拓北・あいの里地区センターで開催され、新年度の事業予算計画・規約改定などが原案通り承認されました。また、若山洋司新会長ほかの新役員も選任されました(写真・上)。



平成27年度町内会長一泊研修会

6月21日(日)～22日(月)、拓北・あいの里地区町内会長一泊研修会が新十津川町の「ホテルグリーンパークしんとつかわ」で開催されました。今年の研修テーマは「エコあれこれ」で、あいの里1条4丁目町内会の中嶋義昭さんを講師に迎えて1時間超えの研修でした。家電品の効率的な使い方、ひと月の電気代が約半分になったとの説明があり、皆さん家庭に帰り早速実施すると述べていました(写真・下)。

事業所紹介コーナー ⑪

たくあいアクティビティ「むう(夢)」

第2「むう(夢)」・第3「むう(夢)」・第4「むう(夢)」・「響(ひびき)」

【児童福祉法『障がい児通所支援事業』】

定員 各10名

「むう(夢)」 2006年 8月開設

第2「むう(夢)」 2009年 4月開設

第3「むう(夢)」 2010年 4月開設

第4「むう(夢)」 2011年11月開設

「響(ひびき)」 2009年 7月開設

札幌市北区あいの里3条5丁目1-5(むう)

TEL 011-770-5220 / FAX 011-770-5221



★～地域にみんなの笑顔と笑いがあふれる明るい子育てのまち～★

「むう(夢)」は発達にご心配のあるお子さまの療育の場として2006年8月に発足いたしました。

現在札幌市内の療育事業所(児童通所支援)は300を超え、全国で最も多く、児童や保護者の選択の幅が広い一方で、療育の質の更なる向上が求められています。当初1事業所で実施していた「むう(夢)」ももうすぐ10年目を迎えます。子どもたちや保護者のニーズとともに、現在5事業所になりそれぞれ活動しておりますが、今年10月には5事業所が全て

統合され、また北区を統括する「児童発達支援センター」として動き始めます。

地域の中で一緒に育ちあい、すべてに愛されている安心感を伝え、子どもたちが明るく笑顔いっぱい暮らしながら、自分の思いを十分に表現できる環境をつくります。そして家族が安心して心穏やかに子育てができるような環境を、家庭や地域、関係機関と連携しながら、社会全体でつくっていくための橋を架けていきます。【文:「むう(夢)」 柳町 祐子】

あくていぶ厳選 2015 サマーギフト

◆当別町 **味付**
いとうジンギスカンセット

ジンギスカン 500g×4 **3,700円**



◆**そうめん・ひやむぎセット**

春夏秋冬だしの素500ml×1
 そうめん220g×2
 ひやむぎ250g×2

1,900円



◆**食べるりんごをジュースにしちゃいました2本セット**

余市産食用りんご使用
 無添加100%の早生ふじ果汁

りんごジュース 1,000ml×2

限定 40セット 1,700円



お電話でのご注文 → **011-778-2377**
 FAXでのご注文 → **011-778-2375**

ただいま好評受付中!
無料配達いたします。

第2回マルシェ(朝市)を開催!

■20日(土)、「あくていぶ・マルシェ」は今回が2回目の開催。会場は前回同様「あくていぶ」店舗前で、この日も旬の野菜が大量に並べられた店頭には午前10時のオープン前から品選びするお客様が訪れ、前回以上の賑わいを見せました。



次回 7/18(土) 開催!

全商品全国送料無料

※掲載商品はほんの一例です。他多数の商品を取り揃えておりますので、お気軽にお問合せ下さい。

「自然志向の店 あくていぶ」は障がい福祉サービス事業として就労支援を行っているお店です。

自然志向の店 あくていぶ

■営業時間 平日 10:00～17:00
 ■定休日 土曜・日曜・祝日

<http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp/main/>

札幌市北区あいの里3条4丁目9-1 (歩道橋すぐ横)
 TEL 011-778-2377 FAX 011-778-2375

山の家通信



仁木町冷水峠にある当法人の保養施設“山の家きょうどう”からの通信を掲載します。



切った木を引っぱり倒す
 森林ボランティア

山の家で森づくりの事業が始まる

山を家の周囲には豊かな森林が広がっています。林野庁の交付金を得て、間伐などによる森林の保全、薪づくりやしいたけ栽培など森林の利活用、そして散策路をつかって森林教室や観察会実施など森林空間の活用などを行って行くことになりました。実施主体はこの4月に発足した「冷水峠森づくりの会」(会長・辰田収)。その第1回の活動が、NPO法人「もりねっと北海道」の山本牧さんを講師に5月30、31日に行われました。まずは「森を読む」ということで、森を歩きながら樹種や地形、植生を見て、その森の特性や成立経過、将来の可能性などを検討しました。また、樹木の密度を調べ、間伐する木を選んで、実際に伐採しました。夏休みの福島プロジェクトに向けて、今後散策路の整備と森林マップを作る予定です。

HSK たんぽぽ(うしん) 第33号

◎住所変更や送付不要の方は、電話またはFAXにて下記までお知らせ下さい。

社会福祉法人 札幌協働福祉会
 アクティビティー・サポートセンター協力会
 TEL011-792-3969
 FAX011-792-2887 (福田、松岡)

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK通巻520号
 [発行] 2015年7月10日発行(毎月10日発行) [定価]20円
 [編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会
 アクティビティー・サポートセンター協力会 牧野秋夫
 〒002-8055 札幌市北区篠路町福移 147-3
 TEL: 011-792-3969 / FAX: 011-792-2887
 [発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 細川久美子